

市民参加懇談会 in 横浜の開催について（案）

1. 日時 平成19年10月29日（月）13:30～16:30
2. 会場 新都市ホール（200名程度）
横浜市西区高島2-18-1 横浜新都市ビル（そごう）9F
3. テーマ 原子力 ～知りたい情報は届いていますか～
「新潟県中越沖地震に学ぶ」
4. プログラム
 - 1) 開催趣旨説明【事務局説明、約5分】
 - 2) 第1部 ご意見発表と意見交換【司会・進行：中村座長、約90分】
 - ①ご意見発表【約45分】
 - 東電殿より事実関係のご説明及びご意見をいただく
 - ①工藤健二氏（東京電力（株）執行役員原子力・立地業務部長）【12分】
 - 柏崎市のパネリストよりご意見をいただく
 - ②須田幹一氏（柏崎市 市民生活部 防災・原子力課長）【7分】
 - ③新野良子氏（柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会 会長）【7分】
 - ④内藤信寛氏（柏崎観光協会 会長）【7分】
 - 横浜市のパネリストよりご意見をいただく
 - ⑤高橋徳美氏（横浜市在住／元 南区民会議防災分科会部会長）【5分】
 - 専門家より感想を述べていただく
 - ⑥入倉孝次郎氏（愛知工業大学 客員教授）【3分】
 - ⑦松原純子氏（（財）放射線影響協会 研究参与）【3分】

②意見交換【約45分】

～ 休憩【約15分】 ～

3) 第2部 会場に参加された方々からご意見をいただく

【司会・進行：中村座長、約70分】

【当日参加の市民参加懇談会構成員】

- 浅田 浄江（あさだ きよえ）氏
（WEN（ウイメンズ・エナジー・ネットワーク）代表）
- 新井 光雄（あらい みつお）氏 （エネルギージャーナリスト）
- 出光 一哉（いでみつ かずや）氏
（九州大学大学院工学研究院エネルギー-量子工学部門教授）
- 小川 順子（おがわ じゅんこ）氏 （WIN-Japan 会長）
- 小沢 遼子（おざわ りょうこ）氏 （社会評論家）
- 東嶋 和子（とうじま わこ）氏 （ジャーナリスト）
- 中村 浩美（なかむら ひろみ）氏 （科学ジャーナリスト）
- 吉岡 斉（よしおか ひとし）氏
（九州大学大学院比較社会文化研究院教授）

4. 配布資料

- 開催プログラム
- 市民参加懇談会の活動について
- 中越沖地震時の柏崎刈羽原子力発電所の状況について（調整中）
- 「地域市民参加懇談会 in 横浜」アンケート調査 ご協力をお願い

市民参加懇談会 in 横浜

原子力 ～知りたい情報は届いていますか～
「新潟県中越沖地震に学ぶ」

1. 日時 平成19年10月29日(月) 13:30 ～ 16:30 (開場:13:00)

2. 会場 新都市ホール(横浜新都市ビル(そごう)9F)

3. プログラム

1) 開催趣旨説明 原子力委員会事務局

2) 第1部 ご意見発表と意見交換

(ご発言者)

・新野 良子(あらの よしこ)氏 柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会 会長

・入倉 孝次郎(いりくら こうじろう)氏 愛知工業大学 客員教授

(元 原子力安全委員会 原子力安全基準・指針専門部会 耐震指針検討分科会委員)

・工藤 健二(くどう けんじ)氏 東京電力(株) 執行役員 原子力・立地部長

・須田 幹一(すだ かんいち)氏 柏崎市市民生活部防災・原子力課長

・高橋 徳美(たかはし のりみ)氏 横浜市在住/元 南区民会議防災分科会部会長

・内藤 信寛(ないとう のぶひろ)氏 柏崎観光協会 会長

・松原 純子(まつばら じゅんこ)氏 (財)放射線影響協会 研究参与(元 原子力安全委員会委員長代理)

3) 第2部 会場に参加された方々からご意見をいただく

[司会・進行]

中村 浩美 氏 (科学ジャーナリスト)

[本日ご意見を聴く市民参加懇談会構成員]

・浅田 浄江(あさだ きよえ)氏 WEN(ウイメンズ・エナジー・ネットワーク)代表

・新井 光雄(あらい みつお)氏 エネルギージャーナリスト

・出光 一哉(いでみつ かずや)氏 九州大学大学院工学研究院エネルギー 量子工学部門教授

・小川 順子(おがわ じゅんこ)氏 WIN-Japan 会長

・小沢 遼子(おざわ りょうこ)氏 社会評論家

・東嶋 和子(とうじま わこ)氏 ジャーナリスト

・中村 浩美(なかむら ひろみ)氏 科学ジャーナリスト

・吉岡 斉(よしおか ひとし)氏 九州大学大学院比較社会文化研究所教授

配布資料

- 地域市民参加懇談会 in 横浜プログラム
- 市民参加懇談会の活動について
- 中越沖地震時の柏崎刈羽原子力発電所の状況について
- アンケート

原子力委員会ホームページ

- <http://aec.jst.go.jp/>

内閣府 原子力政策担当室
市民参加懇談会担当
西田、門馬、谷川

〒100-8970

東京都千代田区霞が関 3-1-1
中央合同庁舎 4 号館 7 階
TEL : 03-3581-6279
FAX : 03-3581-9828

市民参加懇談会の活動について

原子力委員会
市民参加懇談会

1. 設置の趣旨

原子力政策は、国民・社会との関係を重視し、国民の信頼、立地地域との共生などを大前提として進めなければなりません。現在、原子力政策を取り巻く状況は厳しさを増しています。そこで、原子力政策の策定プロセスにおける市民参加の拡大を図り、市民との信頼関係を確立するための方策を検討するために、市民参加懇談会を設置しました。（詳細は、別添-1「市民参加懇談会について-活動の目的と内容-」をご覧ください。）

2. これまでの活動

(1) 市民参加懇談会による企画・検討

市民参加懇談会は、評論家、ジャーナリスト、学識者等、多様な立場の方々を構成員としており（別添-2 をご覧ください。）、地域での懇談会をどのように開催していくか、といったことをはじめ、原子力政策策定への市民参加の拡大を目指して、さまざまな方策について企画・検討しています。

(2) 地域での懇談会開催

①市民参加懇談会 in かりわ（平成 14 年 1 月 15 日）

「わたし達がエネルギーを大切に使うためには、どういう暮らし方がいいか。」、「エネルギー供給のあり方は、どうあったらよいか。」、「いま、原子力発電に求められるものは何か。」をテーマに、開催しました。刈羽村の方を中心に約 100 名の参加があり、原子力やプルサーマルについて、また、国・事業者や住民の姿勢について、多様な意見が出されました。

開催にあたっては、刈羽村の有志の方々と何度も意見交換を重ね、開催日やテーマ、発言者等について決めていきました。

②市民参加懇談会 in 東京（平成 14 年 7 月 24 日）

「日本のエネルギーの需要と供給はどうあったらいいか。」、「原子力発電は必要か、あるいは不要か。」、「原子力政策決定過程と市民とのかかわり」をテーマに開催しました。約 110 名の参加があり、各界のエネルギーについての意識、原子力に関する意見、原子力委員会や市民参加懇談会への期待など、多様な意見が出されました。

③市民参加懇談会 in 東京（平成 14 年 11 月 19 日）

「知りたい情報は、届いているのか」－東京電力の不正記載を契機として－をテーマに開催しました。約 180 名の参加があり、情報公開、国や企業などの姿勢について多様な意見が出されました。

④市民参加懇談会 in 青森（平成 15 年 3 月 15 日）

「知りたい情報は届いていますか」－核燃料サイクルを考える－をテーマに開催しました。約 200 名の参加があり、情報公開のあり方や教育の必要性など多様な意見が出されました。

⑤市民参加懇談会 in 敦賀（平成 15 年 6 月 28 日）

「原子力と地域社会」－原子力が地域にもたらすプラスとマイナスを考える－をテーマに開催しました。約 250 名の参加があり、今後の共生のあり方やもんじゅの今後についてなど多様な意見が出されました。

⑥市民参加懇談会 in さいたま（平成 15 年 10 月 14 日）

「この夏の電力危機とは何だったのか」－電力の消費地から安定供給を考える－をテーマに開催しました。約 170 名の参加があり、電力危機が起こった背景、電力危機が何をもたらしたかなどについて多様な意見が出されました。

⑦第 7 回市民参加懇談会～長計へのご意見を述べていただく場として～（平成 16 年 3 月 27 日）

新たな原子力長期計画のあり方やその検討の進め方を審議、決定するための準備活動を開始したことから、「意見募集」を行い、応募していただいた方から直接ご意見を伺う場として開催しました。意見募集は 475 件の応募がありました。

約 110 名の参加があり、第 1 部「発言希望をいただいた方からご意見を聴く会」では、9 名の発言者の方からご意見を伺い、第 2 部「会場参加者、発言者からご意見を聴く会」では、挙手により会場参加者の 11 名の方からご意見を伺い、さらに伺ったご意見に関連して、第 1 部の発言者からもご意見を伺った。原子力長期計画のあり方、位置づけや原子力長期計画策定プロセスなど多様な意見が出されました。

⑧市民参加懇談会 in 福島・ふたば（平成 16 年 5 月 22 日）

「原子力と暮らし」～これまでとこれから～をテーマに開催しました。約 170 名の参加があり、地域振興、信頼、生産地と消費地の温度差、原子力政策、原子力行政などについて多様な意見が出されました。

- ⑨第9回市民参加懇談会 ～核燃料サイクル政策に関してご意見を述べていただく場として～
(平成16年10月29日)

新計画策定会議において調査審議されている「核燃料サイクル政策」に関して、ご意見を伺う場として開催しました。約180名の参加があり、エネルギーセキュリティ、核不拡散、「もんじゅ」などについて多様な意見が出されるとともに、美浜発電所3号機事故に関する意見が出されました。

- ⑩市民参加懇談会 in 福岡 (平成17年9月26日)

「原子力と暮らし」～知りたい情報は届いていますか～をテーマに開催しました。約160名の参加があり、情報発信の在り方及び受け取り方について、原子力政策、マスメディアの役割、学校でのエネルギー教育、環境問題、プルサーマル計画などの面から多様な意見が出されました。

- ⑪市民参加懇談会 in 御前崎 (平成17年10月5日)

「知りたい情報は届いていますか」～これまでと、これから～をテーマに開催しました。約240名の参加があり、テーマである知りたい情報に関して、原子力発電の安全性、プルサーマルなどの多様な意見が出されました。

- ⑫市民参加懇談会 in 姫路 (平成18年3月11日)

「21世紀の放射線利用について」～知りたい情報は届いていますか～をテーマに開催しました。約170人の参加があり、医療分野、農業分野、工業分野における放射線利用について多様な意見が出されるとともに、広聴・広報活動、教育等に関する意見が出されました。

- ⑬市民参加懇談会 in 札幌 (平成18年9月29日)

「原子力～知りたい情報は届いていますか～」をテーマに開催しました。約120人の参加があり、パネリスト間で原子力発電の安全性、環境問題等の多様な意見が出されました。

- ⑭市民参加懇談会 in 松江 (平成18年12月6日)

「原子力～知りたい情報は届いていますか～」をテーマに開催しました。約120人の参加があり、テーマである知りたい情報に対して、広聴・広報活動、教育、原子力防災などの多様な意見が出されました。

市民参加懇談会について
－活動の目的と内容のご説明－

原子力委員会
市民参加懇談会

原子力委員会は、原子力基本法において、設置することが定められています。その目的は、原子力の研究、開発及び利用に関する国の施策を計画的に遂行するとともに、原子力行政の民主的な運営を図ることにあります。また、原子力委員会は、原子力の研究、開発及び利用に関する事項について企画し、審議し、及び決定することが任務として定められています。これに基づき、「原子力の研究、開発及び利用に関する長期計画」および「原子力政策大綱」も策定されています。

1. 市民参加懇談会設置の趣旨

原子力委員会は、「原子力政策大綱（平成17年10月14日閣議決定）等において、原子力政策の円滑な実施にあたり広聴活動を国民、地域社会との相互理解を図る活動の出発点に位置付け、それにより得られた意見等を踏まえて、広報や対話の活動を進めていくべきとしています。

また、公聴会や意見募集を行い、政策決定過程への国民参加の機会を用意することに誠実に取り組むことを求めているところです。

そこで、原子力政策の策定プロセスにおける市民参加の拡大を図り、市民との信頼関係を確立するための方策を検討するために、市民参加懇談会を設置しました。

2. 各々の活動の目的と内容

(1) 市民参加懇談会

学識経験者、ジャーナリスト、オピニオンリーダー等、多様な立場の方々からなる専門委員をメンバーとし、地域での懇談会をどのように開催していくか、といったことをはじめ、原子力政策策定への市民参加の拡大を目指した、さまざまな方策について企画・検討していきます。なお、第1回～第3回までは「市民参加懇談会企画メンバー会合」、第4回～第26回までは「市民参加懇談会コアメンバー会議」と称し、第27回以降「市民参加懇談会」と称しております。

(2) 地域での懇談会開催

原子力政策における合意形成のあり方の一つとして、政策の策定プロセスや原子力行政について、直接市民の方々のご意見をうかがい（広聴）、それを政策策定の場に直接報告していくこと（フィードバック）、さらにこれらを繰り返していくことが重要であるとの認識の下、「市民との懇談会」を開催していきます。

懇談会の開催にあたっては、広く市民の方々からご意見をうかがう「広聴」を目的とし、会の開催日、会場、進行の仕方、テーマ、参加者等についても、開催地域の方々と共にアイデアを出し合い、ご相談しながら進めていきたいと考えています。

また、懇談会は、できるだけ多くの方々の「ご意見をうかがう場」であり、構成員は、市民の方々からのご意見・ご提言に耳を傾け、適切な判断によって、その結果を原子力委員会に報告・提案いたします。

「市民参加懇談会」の構成員

座長 中村 浩美 (なかむら ひろみ) 科学ジャーナリスト

浅田 浄江 (あさだ きよえ) WEN (ウイメンズ・エナジー・ネットワーク) 代表

新井 光雄 (あらい みつお) エネルギージャーナリスト

出光 一哉 (いでみつ かずや) 九州大学大学院工学研究院エネルギー 量子工学部門教授

岡本 浩一 (おかもと こういち) 東洋英和女学院大学人間科学部教授

小川 順子 (おがわ じゅんこ) WIN-Japan 会長

小沢 遼子 (おざわ りょうこ) 社会評論家

東嶋 和子 (とうじま わこ) ジャーナリスト

吉岡 斉 (よしおか ひとし) 九州大学大学院比較社会文化研究院教授

市民参加懇談会のこれまでの活動

平成13年

7月 3日 市民参加懇談会を設置

9月20日 第1回企画メンバー会合開催

- ・市民参加懇談会の今後の運営について
- ・市民参加懇談会の平成13年度の活動のポイント

10月29日 第2回企画メンバー会合開催

- ・原子力政策における「対話・懇談の場」の意義について
- ・地域における「対話・懇談の場」について

11月18日および12月13日 木元座長、事務局が刈羽村を訪問

- ・刈羽村・市民参加懇談会「対話・懇談の場」事前打ち合わせ

平成14年

1月15日 「市民参加懇談会 in かりわ」開催 於：刈羽村老人福祉センター

- ・わたし達は今後、どういう暮らし方を選択するのか
- ・エネルギー供給のあり方は、どうあったらよいか
- ・いま、原子力発電に求められるものは何か

2月 1日 「市民参加懇談会 in 柏崎」（仮称）の趣旨説明会を柏崎にて開催

2月12日 第3回企画メンバー会合開催

- ・「市民参加懇談会 in かりわ」の結果について
- ・市民参加懇談会の果たすべき役割について（再確認）
- ・今後の地方開催のあり方について

3月29日 木元座長、碧海委員、事務局が柏崎市を訪問

- ・原子力・プルサーマルに対して、立場（推進および反対）を表明している5団体と個別に懇談

6月 3日 第4回コアメンバー会議開催

- ・柏崎市での開催に向けての取組み状況について
- ・平成13年度の活動について
- ・平成14年度における取組みについて

7月24日 「市民参加懇談会 in 東京」開催 於：四ツ谷 主婦会館

- ・日本のエネルギーの需要と供給はどうあったらいいか
- ・原子力発電は必要か、あるいは不要なのか
- ・原子力政策決定過程と市民のかかわり

9月 9日 第5回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 東京」の開催結果について
- ・市民参加懇談会の今後の運営について

10月 9日 第6回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 東京」の開催について

11月19日 「市民参加懇談会 in 東京」(第2回)開催 於：東京ウイメンズプラザ

- ・知りたい情報は、届いているのか
- 東京電力の不正記載を契機として—

平成15年

1月21日 第7回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 東京」(第2回)の開催結果について
- ・次回の「市民参加懇談会」の開催について

2月28日 第8回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 青森」の開催について
- ・これまでの活動からの整理について

3月15日 「市民参加懇談会 in 青森」開催 於：男女共同参画プラザ [カガール]

- ・知りたい情報は届いていますか
- 核燃料サイクルについて考える—

4月30日 第9回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 青森」の開催結果について
- ・これまでの活動のとりまとめについて
- ・次回の市民参加懇談会の開催について

5月21日 第10回コアメンバー会議開催

- ・これまでの活動のとりまとめについて
- ・次回の市民参加懇談会の開催について

6月 3日 原子力委員会定例会議にコアメンバーより報告

「市民参加懇談会におけるこれまでの活動のとりまとめについて」

6月 9日 第11回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 敦賀」の開催計画について
- ・次々回の市民参加懇談会の開催について

6月28日「市民参加懇談会 in 敦賀」開催 於：福祉総合センター[あいあいプラザ]

- ・原子力と地域社会
—原子力が地域にもたらすプラスとマイナスを考える—

7月25日 第12回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in 敦賀」の開催結果について
- ・次回の市民参加懇談会の開催について

8月28日 第13回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in さいたま」の開催結果について
- ・次々回の市民参加懇談会の開催について

10月14日 「市民参加懇談会 in さいたま」開催 於：ラフレさいたま

- ・「この夏の電力危機とは何だったのか」
—電力の消費地から安定供給を考える—

11月20日 第14回コアメンバー会議開催

- ・「市民参加懇談会 in さいたま」の開催結果について
- ・次回の市民参加懇談会の開催について

12月18日 第15回コアメンバー会議開催

- ・次回の市民参加懇談会の開催について

平成16年

2月 3日 第16回コアメンバー会議開催

- ・原子力長期計画策定準備に伴う市民参加懇談会の活動について
- ・「市民参加懇談会 in 福島」の開催について

3月16日 第17回コアメンバー会議開催

- ・第7回市民参加懇談会～長計へのご意見を述べていただく場として～の開催計画（案）について

3月27日 第7回市民参加懇談会 於：銀座フェニックスプラザ
～長計へのご意見を述べていただく場として～

4月 6日 第18回コアメンバー会議開催

- ・ 「第7回市民参加懇談会」の開催結果概要について
- ・ 「市民参加懇談会 in 福島（仮称）」の開催について

4月27日 原子力委員会定例会議にコアメンバーより報告

『「原子力長期計画に関する意見募集」、「第7回市民参加懇談会」で伺ったご意見について』

5月22日 「市民参加懇談会 in 福島・ふたば」於：パレス華の樹
・ 「原子力と暮らし」～これまでと これから～

9月 7日 第19回コアメンバー会議開催

- ・ 「市民参加懇談会 in 福島・ふたば」の開催結果について
- ・ 次回の市民参加懇談会の開催について

10月29日 「第9回市民参加懇談会」 於：IMPホール（大阪市）
～核燃料サイクル政策に関してご意見を述べていただく場として～

平成17年

2月23日 第20回コアメンバー会議開催

- ・ 「第9回市民参加懇談会」の開催結果について
- ・ 次回の市民参加懇談会の開催について
- ・ いわゆる「サイレント・マジョリティ」をどう捉えたらよいかについて

6月23日 第21回コアメンバー会議開催

- ・ 次回の市民参加懇談会の開催について

8月 3日 第22回コアメンバー会議開催

- ・ 「市民参加懇談会 in 福岡（仮称）」の開催計画（案）について
- ・ 今後の開催について

9月26日 「市民参加懇談会 i n 福岡」 於：アクロス福岡
・「原子力と暮らし」～知りたい情報は届いていますか～

10月 5日 「市民参加懇談会 i n 御前崎」 於：新野公民館
・「知りたい情報は届いていますか」～これまでと、これから～

12月16日 第23回コアメンバー会議開催
・「市民参加懇談会 i n 福岡」及び「市民参加懇談会 i n 御前崎」の開催結果について
・次回の市民参加懇談会の開催地候補について

平成18年

3月11日 「市民参加懇談会 i n 姫路」 於：姫路市文化センター
・「21世紀の放射線利用について」
～知りたい情報は届いていますか～

7月 3日 第24回コアメンバー会議開催
・「市民参加懇談会 i n 姫路」の開催結果について
・次回の市民参加懇談会の開催地候補について

9月29日 「市民参加懇談会 i n 札幌」 於：札幌市生涯学習センター
・「原子力～知りたい情報は届いていますか～」

10月16日 第25回コアメンバー会議開催
・「市民参加懇談会 i n 札幌」の開催結果について
・次回の市民参加懇談会の開催地候補について

12月6日 「市民参加懇談会 i n 松江」 於：松江テルサ
・「原子力～知りたい情報は届いていますか～」

平成19年

3月30日 第26回コアメンバー会議開催
・「市民参加懇談会 i n 松江」の開催結果について

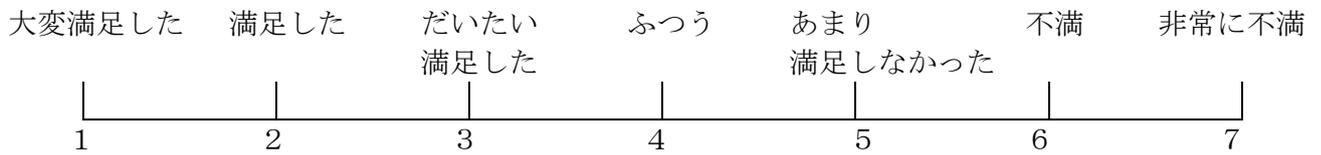
- 8月 3日 第27回市民参加懇談会開催
- ・ 座長の選出について
 - ・ 市民参加懇談会の今後の進め方について
 - ・ 次回の市民から直接意見を伺う市民参加懇談会の開催について
- 8月27日 第28回市民参加懇談会開催
- ・ 次回地域市民参加懇談会の開催について
 - ・ 次々回の地域市民参加懇談会の開催について
- 10月19日 第29回市民参加懇談会開催
- ・ 市民参加懇談会 in 横浜の開催について
 - ・ 今後の地域市民参加懇談会の開催について

以 上

「市民参加懇談会 i n 横浜」についてのアンケート調査 ご協力をお願い

本日は、ご多忙の中「市民参加懇談会 i n 横浜」にご参加いただき、誠にありがとうございました。今後の参考にさせていただくため以下のアンケートにご協力ください。

1. 本日の「市民参加懇談会 i n 横浜」の内容について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付けください。

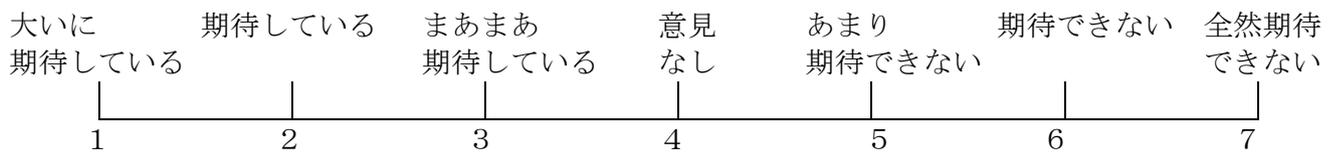


また、なぜそのようにお感じになったか、その理由をお書きください。

2. 本日の「市民参加懇談会 i n 横浜」の開催時間（3時間）について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付けください。



3. 今後の地域市民参加懇談会の活動について、あなたはどのように思われますか。あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付けください。



4. 本日の「市民参加懇談会 i n 横浜」の開催を何でお知りになりましたか。

① 原子力委員会ホームページ ② 新聞報道 ③ 友人・知人から ④ その他（ ）

5. 本日の「市民参加懇談会 i n 横浜」で、あなたにとって興味深かった意見や事項、その他お気づきの点などがあればお書きください。

6. 差し支えなければ、お答え下さい。

(1) 年齢 ① 10代以下 ② 20～30代 ③ 40～50代 ④ 60代以上
(2) 性別 ① 男性 ② 女性

ご協力ありがとうございました。
懇談会終了後、係の者にお渡しください。